RYUKYU

Explore the mystical islands

SHAMANISM
CULTURAL FORMER KINGDOM
WORLD NATURAL HERITAGE
IKIGAI COMMUNITY

OKINAWA.JAPAN

Why? RYUKYU

王国の伝統、類まれな自然、コミュニティの絆、神々との交わり
この島々には、訪れる人の心を耕すオリジン-土地の力-があります

SPIRITUALITY

沖縄では今も、シャーマンの存在が人々の暮らしに息づいています。シャーマンに象徴される自然と先祖への畏敬が現れているのが、さまざまな祈りの実践や村のつくり、伝統芸能です。この旅では、こうした「琉球の心の文化」に触れていただきます。

the KINGDOM ERA

島々にはかつて、450年続いた琉球王国がありました。王朝文化を支え、中国や日本へ朝貢によって花開いた伝統工芸は、全国的・世界的な評価を受けながら今も受け継がれています。

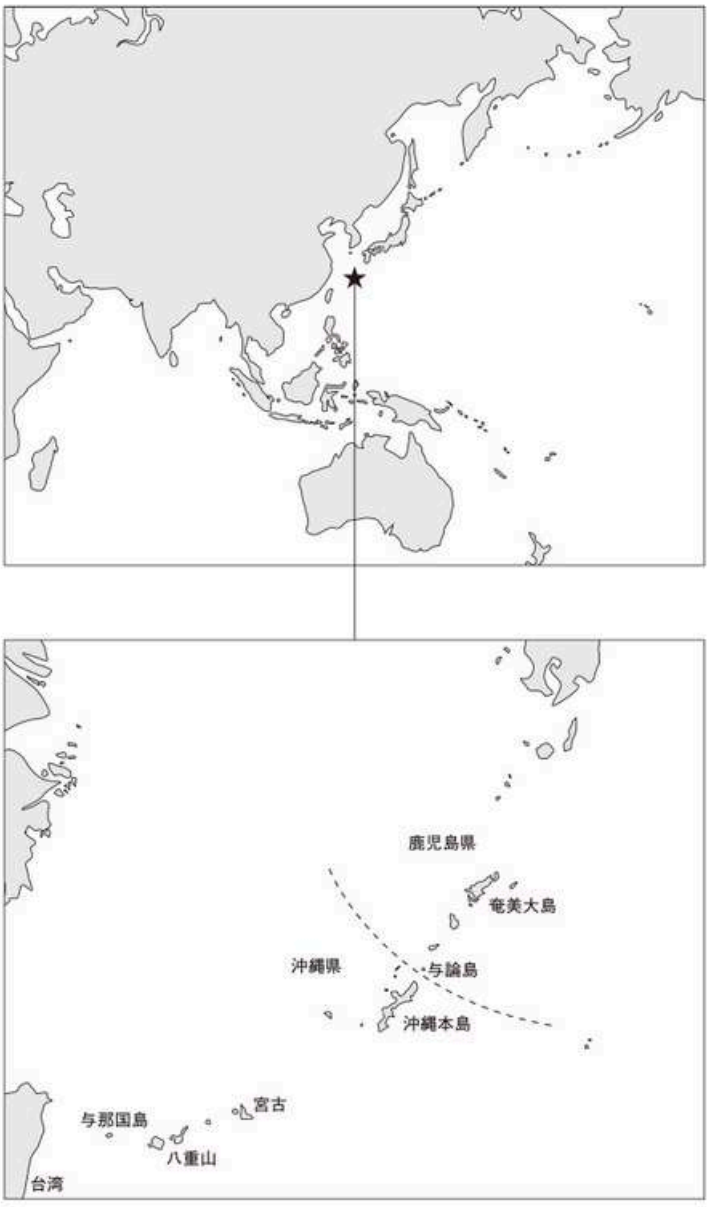
NATURE

奄美大島、徳之島、沖縄島北部と西表島は、2021年に世界自然遺産に登録されました。 生物多様性が評価されてのことで、世界的にも珍しい亜熱帯照葉樹林は個性豊かな生き物の宝庫です。

COMMUNITY

人々は、長い歴史の中で身の回りの自然や暮らし、信仰を共有し、家族やコミュニティの強い絆を育み続けています。長い人生を、生きがいを持って過ごせるコミュニティのありようを感じていただけます。

Where? RYUKYU



琉球の島々は、鹿児島県南部の島嶼域から台湾に至る海上に浮かんでいます。およそ約1200キロの距離を100以上の島々が連なっています。今は、 与論島までが鹿児島県、沖縄本島から与那国島までが沖縄県に区分されて いますが、こうなったきっかけは、1609年のこと。同じ琉球王国の領地だ った与論島以北が薩摩藩に併合され、廃藩置県にとも なって1871年に鹿児島県に。1879年には、琉球処分によって琉球王国が失 われ、沖縄県が設置されました。

奄美群島は、1429年の琉球王国成立以前の1266年に三山時代の中山英祖王に入貢して以降、ないしは1466年に琉球王国の尚徳王が喜界島に侵攻した頃から、1609年に薩摩藩 の直属となる までの343年間ないし143年間、琉球王国の版図にありました。

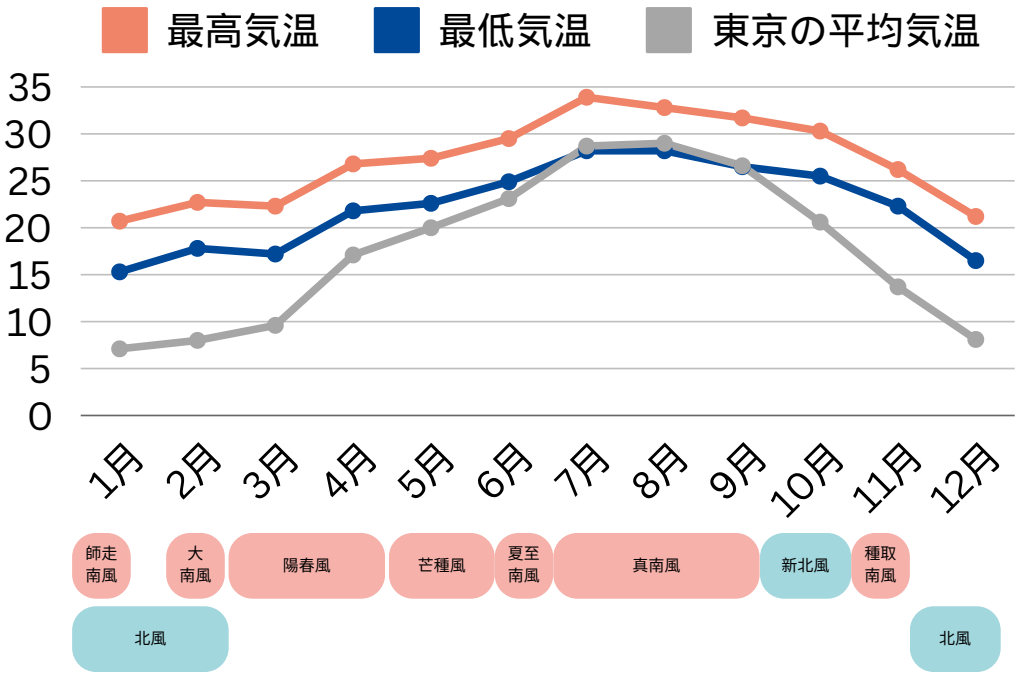
ACCESS

羽田空港 ←-- 2時間30分 ---→ 奄美空港
羽田空港 ←-- 2時間10分 ---→ 那覇空港

那覇空港 ---→ 1時間 ---→ 奄美空港
奄美空港 ---→（与論島経由）1時間55分 ---→ 那覇空港

ー亜熱帯気候と風の名前ー

琉球の島々は、ほとんどが同じ亜熱帯海洋性気候に属しており、日本の他の地域のほとんどが属する温暖湿潤気候とは大きく異なることがわかります。



海に囲まれた島の暮らしは、風の変わり目で新しい季節の訪れを知る感性が育まれ、多くの風の名前が生まれました。

師走南風（シワシーベー） 旧暦の12月頃に吹く南風

大南風（オオミナミ） 2月下旬頃に吹く南風

陽春風（ウリズンベー） 冬の終わりを告げる風。うりずんは、潤い初めが語源とされる古語

芒種風（ボースーベー） 梅雨の時期に吹く風

夏至南風（カーチーベー） 夏至の頃に吹き始める南西の季節風。本格的な夏の訪れ

真南風（マハエ） 夏に安定して吹く風

新北風（ミーニシ） 10月上旬に吹き始める北東の風 渡り鳥のサシバと共に秋の訪れ

種取り南風（タンドイベー） 11月7日の立冬の頃に吹く南風

For Spiritual Abundance

私たちは、地域のありのままを受け取り、味わい、
自分の感性で確かめたいゲストのために、オリジナルの旅をプランニングいたします。

ー　3つの約束　ー

世界的な視野で、見る価値のあるものをお見せします。

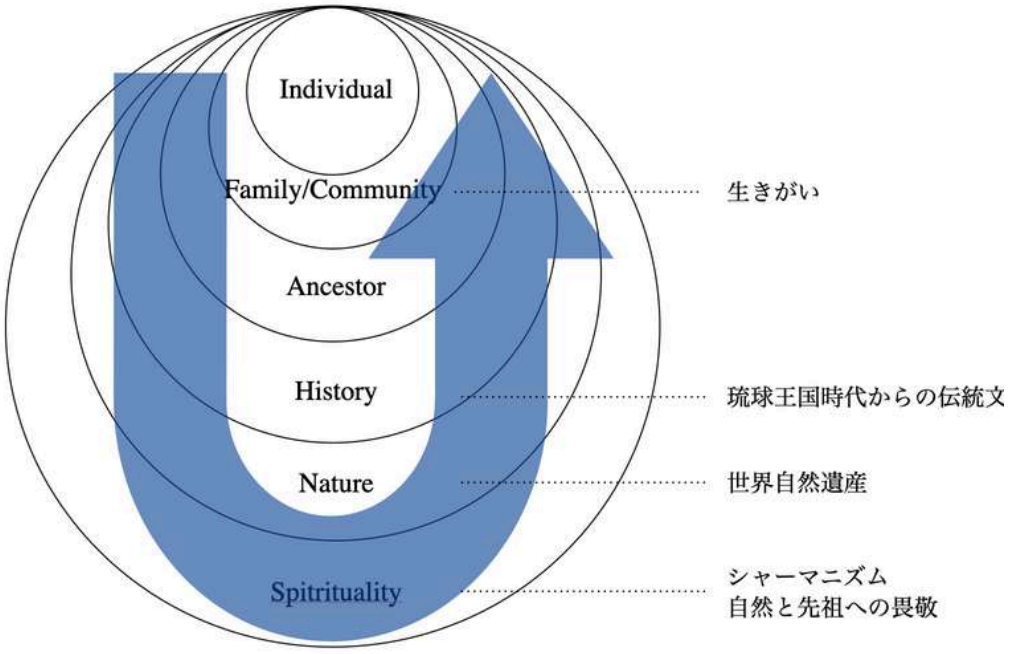
人と人、人と自然をつなぐ東洋的な心の叡智にいざないます。

上記の価値を、土地で生きる人との出会い、関わりを通してお届けします。

ー　Transformation　ー

旅を通して自分自身や世界を捉える新たな目を得ることで、
ゲストのその後の人生やゲスト自身の存在に
新たな地平が開かれることを目指します。

そのために、島々に宿る土地の力・心の叡智を構成する
ユニークなアイデンティティの6層構造を余すところなくめぐリ、
反射によって立ち現れる、ゲスト自身のアイデンティティや
オリジナリティの再発見を促します。



ー　Recommendation　ー

“

現役の「シャーマン」や「拝みの文化」との出会いは、この世界には目に見えない存在もあるのかという新たな気づきにつながり、自分を見つめなおすきっかけになりました。
非常にユニークな土地、体験でした
40代女性　日本人

土地に根付いた精神性が、自然との関わりや人々、食生活、サスティナビリティ、全てにつながっていることを感じました。滞在した集落に、資本主義に根ざしたものとは異なるウェルビーイングと、持続可能性のヒントを発見しました。
40代女性　アメリカ人

この島の人たちが、どうやって先祖や自然とのつながりを感じているかを、深く感じられた。自分自身も、先祖ともっといい関係をつくりたいと感じました。中でも、シャーマンに助言をもらうチャンスや伝統工芸「芭蕉布」、獅子舞は特別な体験でした。
60代男性　アメリカ人

”

Signature Plan

1 Individual-Nature

一路、海へ。
地元の神様- 立神様-
に見守られながら
無心になるひとときを

2 Family/Community - Spirituality

神様が通るとされる神道を通って民家で歌遊び。家族とコミュニティの絆を体験

3 Family/Community - Nature - Spirituality

聖地の木 - ビロウ -を使って庶民の伝統、かご編みワークショップ。奄美最後の夜は8月踊りのスペシャルパフォーマンス。神々への祈りや作物の豊作を願う心を感じる

4 History - Spirituality

海を渡って伝来した獅子舞で旅の疲れを祓う

5 Ancestors - Spirituality

暮らしのあちこちに神様と祈りが息づく集落をぶらり

6 History - Spirituality

琉球王国時代からの貴重な伝統文化を、受け継ぐ人から直接学び、体験。誇りと愛着の心ごと受け取る

7 Individual - History - Nature - Spirituality

シャーマンと神話の舞台となっている霊山へ。旅の集大成となるひと時を過ごし、土地の力 - 霊性に触れる

ー Information ー

- シャーマンと1対1のインサイトセッションをコーディネートいたします。
- 英語によるストーリーテリング能力を有するガイドの随行が可能です。
- 1グループごとに、ご関心や体調に合わせたプライベートな旅程づくり・現地コーディネートをご提供いたします。

推奨日程　6泊7日

＊奄美空港発 那覇空港着

＊最小相催行人数　：2名

Acommodation

人びとが暮らす集落に立地し、島の自然や文化に親しみ、暮らしに溶け込む
体験のアレンジが可能な一棟貸しの宿をアレンジいたします。

奄美大島

RYUKYU VILLA

沖縄　やんばる

やんばるホテル南溟森室with NIPPONIA

Activities

お好みに合わせて組み入れることが可能な
コンセプトにマッチしたコンテンツをご紹介します。

色遊び：自然染め体験

泡盛文化体験

郷土料理体験

海遊び：
1000年干潟
トレッキング

星空トレッキング

1000年干潟
遺跡ウォッチング

ネイチャーガイドツアー

E-bike サイクリング

People

土地の文化を守りながら、それぞれの得意技をシェアしあい
生きがいを持って楽しみ暮らす人々との出会いが待っています。

Food

海のもの、山のもの、野草に発酵食品。健康長寿の島で
お食事を通して土地の力・島の心を受け取っていただけるよう、
ユニークな自然環境が育む多彩な食材と昔ながら調理法をふんだんに取り入れた
郷土料理や創作料理、レストランをアレンジします。

お問い合わせ

東武トップツアーズ株式会社
HP　　：https://www.tobutoptours.co.jp/
email　：at_okinawa@tobutoptours.co.jp
Address：10F Nissey Naha Center Building, 1 Chome 12-12
Kumoji, Naha City, Okinawa, Japan 〒900-0015

本パンフレットは旅行募集広告ではございません。
ご要望に合わせてアレンジをし受注型企画旅行として催行いたします。お気軽にお問い合わせください。

ツアー詳細、お問い合わせはこちらから
https://x.gd/ryukyu_utaki　→

©琉球奄美ネイティブツーリズムコンソーシアム